

雫石町立小学校適正配置基本計画に係る説明会の概要

学校教育課では、平成 25 年 11 月 6 日より 26 日までの 10 日間、小学校区ごとに「雫石町立小学校適正配置基本計画」に係る説明会を開催いたしましたので、その概要をお知らせします。なお、それぞれの小学校区ごとの会議録は、雫石町のホームページに掲載するほか、雫石町役場学校教育課、雫石公民館、御所公民館、西山公民館、御明神公民館の 5 箇所にも備えおきますので、そちらもご覧ください。

【参加者からの質問等】

【事務局からの答弁】

◎雫石小学校

各小学校の耐震診断は完了しているか	2 次診断まで行った学校も含め、すべて問題無し。
事務局職員の引き継ぎも大切だ。	同じ認識。方針がぶれないよう確実に引き継ぐ。

◎七ツ森小学校

統合は各地区一斉に進めるか。	様々な意見があり、時期がずれる可能性もある。
七ツ森小も減る予測。今回、一緒に統合できるか。	PTA 等で意見を集約し報告を受ければ、対応は可能。

◎上長山小学校

人数が比較的多い学校も対象になっている、理由は。	複式学級の解消を目的にした基本計画。ご理解願う。
アンケート調査をする気はないか。	各説明会の状況により判断したい。
西山保育園周辺に新校舎を建築する気はないか。	今回の統合で、校舎の新築は考えていない。
子供達の登下校風景から活力を得る住民も多い。	地域のつながりを保つ活動は、今まで以上に行う。
統合はデリケートな問題。ゆっくりと議論してほしいが。	皆様の同意をある程度得てから次の段階に進む。
使わなくなる校舎の跡地利用策があれば、理解するが。	町全体、地域の皆様と相談しながら進めたい。
下長山小に児童クラブを増設するのであれば、上長山小に増設しても同じことではないか。	児童クラブの増設だけではなく、総合的に判断して下長山小を選択した。

◎下長山小学校

町全体で 1 校とする案はないか。	課題が多く時間がかかることが予想され、今の子供達への影響を考え、5 校としたい。
下長山小は教室が不足しているが。	統合までには解消したい。
下長山小を使用する利点は。	児童送迎の際、西山地区 3 校で最も有利と考えた。

◎西根小学校

基本計画に記載されている内容では不十分。	さらに詳細に提示したい。
統合には理解するが、統合場所は再考を願う。	総合的に判断して下長山小とした。ご理解願う。
説明会と統合準備委員会は同時進行するか。	ある程度理解を得てから準備委員会に移行したい。
複式学級は本当に不利か。	複式学級では 1 学年への授業が半分となってしまう。県内でも複式を経験する先生が減り、進め方が難しい。
学校同士の交流を増やすことで統合を見送れないか。	普段の授業に各学校から集まるのは難しい。統合してある程度の人数がいる環境にしたい。

◎御明神小学校

統合は早い方が良い。町内一斉に進めるか。	理解を得た地区から進めたいが、強制はできない。
統合するとスクールカラー、校歌は変わるか。	統合準備委員会で検討していただく。

【参加者からの質問等】

【事務局からの答弁】

◎橋場小学校

基本計画を決定する前に住民への説明がなかったが。	叩き台を示し、意見を伺うことにした。ご理解願う。
反対意見が多ければ統合を見送る可能性はあるか。	教育環境を考慮し統合はしたい。議論は何回でも行う。
統合の目標時期は変更できるか。	議論に時間がかかれば、時期が変わる可能性もある。
統合すれば「御明神小学校」との名称か。	統合準備委員会で検討していただく。
小規模だから先生の配慮が多いのではないか。	人数に関わらず配慮されるものと認識する。
複式学級では人数が少ないから良い意見は出ないか。	3人よりは10人の方がより良い意見は出やすいと思う。
地域に伝わる伝統行事等もつぶれる可能性があるが。	統合しても継続してほしい。時間も確保したい。
統合のメリットは何か。	集団生活における社会性が培われること、など。

◎大村小学校

地域住民には説明がないままの決定か。	あくまでも教育委員会の基本計画である。
小規模校同士の交流もある。地域の良さを感じる。見送ることはできないか。	地域の思いは理解する。ただ、子供達により良い教育環境を第一に考えた。ご理解願う。
子供達により良い教育環境とあるが、今は悪い環境か。	違う。客観的に見てある程度の集団が良い。
小規模だと切磋琢磨できないか。	集団であればより多くの子供達と切磋琢磨できる。
統合が決まれば、統合に向けた準備はあるか。	統合前に学校行事等交流場を増やす予定。
統合は財政的な問題も理由か。	一切関係ない。あくまでも子供達のため。
今回の統合では、なくなる学校の資料を保存するか。	学校の歴史等、何らかの形で残す。
今後入学する家庭のアンケートが必要と考える。	各説明会の状況により判断したい。

◎南畑小学校

統合には賛成。南畑小を使用してほしい。	平成20年新築の安庭小を使用したい。ご理解願う。
規模別の学力の差は少ないと。統合の経緯を伺う。	ある程度の集団であればいろいろな意見の中から結論を導ける。授業等でもある程度の人数は必要。
説明会の前に新聞報道等で情報を得た。順番が違う。	今回の計画は叩き台。様々な意見を反映させたい。
統合の理由を具体的に聞きたい。	全町的に複式学級を解消したい。
安庭小に統合すると南畑小地域が過疎化するのでは。	跡地利用と定住促進などを進め、過疎化とならないよう努力が必要。
地域の意見が重要ではないか。	そのとおり。様々な意見を伺うための説明会である。
スポ少が南畑小と安庭小にそれぞれあるがどうするか。	伝統芸能等を含め、もちろん存続の方向である。
南畑小に統合すれば、御所地区の中心部であり便利と考えるが。	教育委員会の案は安庭小を使用すること。ご理解願う。

◎安庭小学校

安庭小に統合すると、大村小、南畑小ともにそれぞれの地域との交流がなくなるのが心配。	伝統芸能等に取り組む時間を確保する予定。運動会等でも地域の取り組みを行う時間を設けたい。
---	--